

事務事業評価シート 令和 2 年度事後評価・決算

令和 4 年 2 月 10 日時点

事務事業名		コード	4100	交通安全対策事務費	予算科目	会計	款	項	目	所管課	市民生活課	担当班	市民生活支援班
			①	(交通安全運動の推進)(交通安全教室等の実施)	一般	2	1	9					
施策体系	基本施策	28		防犯対策・交通安全の強化	根拠法令	交通安全対策基本法、旭市交通安全対策会議条例等							
	施策の展開	62		交通安全活動の充実	戦略事業	255	交通安全運動の推進						
	施策の展開				戦略事業	256	交通安全教室等の実施						
事業種別													☒ 主な事業 ☐ 国土強靱化地域計画 ☒ 新市建設計画 ☐ 定住自立圏構想 ☐ 主要事業

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない		
☒ 単年度繰返 ☐ 平成 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 令和 年度まで	①春、夏、秋、冬等の各種交通安全運動へ参加及び街頭やイベントにおいて交通安全の啓発活動を実施。 ②小中学校、保育所等の児童・生徒や高齢者を対象とした交通安全教室を実施。 ③小学生に対して、街頭で交通誘導及び交通指導を実施。 ④市イベント・学校行事・地区行事等へ交通指導員の協力申請があった場合の指導員派遣を実施。 ⑤交通安全啓発看板等の設置・管理。		
③事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④事務事業に関する課題・環境の変化	⑤事務事業に対する住民からの意見等	
昭和45年6月「交通安全対策基本法」の制定から交通事故撲滅も目指す、国の政策に併せて、旭市においても事故防止の啓発を行ってきた。また、幼児や児童、高齢者の交通弱者を守るため交通安全教室を開始した。	少子高齢社会と車社会の進展の中で高齢者が車社会に十分適応できない。今後、更に高齢者人口の増加が予想されることから、特に高齢者の事故防止対策が必要である。	カーブミラーの調整や清掃、赤色回転灯の修繕、電柱幕や横断旗の設置要望等がある。	

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(2年度の決算)		単位:千円
1.報酬	0	交通安全対策会議委員報酬
2.消耗品費	659	啓発品や教室用チラシ、電柱幕等購入費
3.委託料	2,088	児童交通安全街頭指導委託料
4.補助金	1,566	旭交通安全協会補助金等
5.その他	6,622	交通安全指導員報償金・修繕費・被服購入費等
② 特定財源の内訳(2年度の決算)		単位:千円
1.国庫支出金	0	
2.都道府県支出金	0	
3.地方債	0	
4.その他	0	

費目内訳	単位	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(決算)	3年度(予算)
1. 報酬	千円	5,806	5,773	5,859	0	36
2. 消耗品費	千円	492	444	525	659	730
3. 委託料	千円	1,961	1,950	1,967	2,088	2,571
4. 補助金	千円	1,457	1,463	1,572	1,566	1,700
5. その他	千円	705	877	834	6,622	7,994
事業費計 (A)	千円	10,421	10,507	10,757	10,935	13,031
1. 国庫支出金	千円					
2. 都道府県支出金	千円					
3. 地方債	千円					
4. その他	千円					
5. 一般財源	千円	10,421	10,507	10,757	10,935	13,031

前年度増減理由	需用費全体の増。
---------	----------

従事職員数 常時 1 人 最大 人 × 日 = 延べ 人

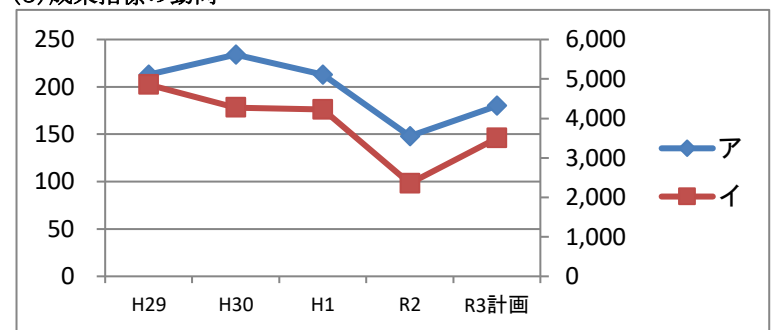
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(実績)	3年度(計画)
	2年度実績(2年度に行った主な活動) 交通安全教室の実施 交通安全の啓発活動実施 街頭で交通指導を実施 高齢者を対象とした講座および啓発活動の実施	ア 安全教室の回数	回	113	96	102	82	99
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	イ 街頭指導員が活動を実施した延べ日数	日	1,783	1,773	1,639	1,726	1,936
	対象意図 市民 交通安全を起こさないようにする。 対象意図 市民 事故にあわないための知識を得る。	ア 交通事故死傷者数(1月～12月)	件	213	234	213	148	180
		イ 交通安全教室参加者数	人	4,855	4,277	4,228	2,355	3,500

(4) 事務事業優先度評価の結果

①成果優先度評価結果			②コスト削減優先度評価結果					
		成果向上余地			コスト比率			
		かなりある	ある程度ある	ほとんどない	下位1/3	中位1/3	上位1/3	
施策貢献度	大きい		②		評価結果	①		
	普通					②		
	小さい					③		
				④⑤				
				⑥				
				⑦⑧				
				⑨				

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	☐ 完了 ☐ 順調 ☒ 概ね順調 ☐ 停滞 ☐ 実施困難				
	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)					
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値減＝成果向上	数値増＝成果向上	成果比較
	【コメント】 (低下の場合、その理由)					成果動向
	③ 今年度取組事項 (3年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容	今後の方向性		
			例年どおり実施			例年どおり実施